

平成22年度 第3回 大和郡山市入札監視委員会議事概要書

開催日及び場所	平成23年1月20日（木） 市役所310会議室		
出席委員	委員長 委員長代理 委員 事務局 抽出案件説明担当課	山崎晴夫 中澤崇浩 中川幾郎（欠席） 矢鋪都市建設部長、福西入札検査課長、中山入札検査課長補佐、石橋入札係長 辰己教育総務課学校耐震化推進室長	
審議対象期間	平成22年7月1日～平成22年9月30日		
抽出案件	総件数 5件	（備考）  期間内入札等件数 一般競争入札 35件 指名競争入札 12件 随意契約 22件	
一般競争入札	2件		
指名競争入札	1件		
随意契約	2件		
委員からの意見・質問、それに対する回答等	意見・質問		回答
	別紙のとおり		
委員会による意見具申又は勧告の内容			

質 問	回 答
1 一般競争入札、指名競争入札及び随意契約の執行状況について	平成22年7月1日から平成22年9月30日までに執行した各方式別の状況について報告をしました。
1-① 最低制限価格での抽選が多いが、検査や監督をして品質確保をやっているのか。	現場については工事主管課の担当監督員がつき、最終的に工事主管課の監督員と入札検査課の検査員とあわせた最終竣工検査を行っています。
1-② 最低制限価格を設定するのは良いのだが、事前に公開する必要はないのではないか。	現在の事前公表から昔の事後公表の形に戻りますので、全ての事務的な改善から進めていかなければならないため、奈良県などの動向を見ながらという形を思っています。
1-③ 抽選にならなかった工事の中には落札率が90%を超えるものもあるが、その事について不満・苦情などはなかったのか。	特段ありませんでした。
2 抽出案件の参加資格選定理由及び指名選定理由について	
2-① 「下水道工事に伴う配水管布設替工事千日町（第1工区）その1，その1，そのA」について、想定された参加者数が31者なのに入札されたのが6者だけだった。競争性を高めるためにも、もっとPRが必要なのではないのか。	市としては、工事の発注見通しを四半期毎にホームページに掲載しており、各工事の入札公告についても掲示とホームページにも掲載しています。また業界紙にも掲載されています。
2-② 「大和郡山市立片桐・片桐西小学校耐震補強に伴う施設改修工事」については各小学校からの要望により調査した結果、また「市立筒井小学校公共下水道接続工事」については汚水排水設備の改修が終わらないと耐震工事の排水設備が復旧できない、とあるが、あらかじめ調査し当初の工事に含めて発注すべきものではないのか。	「大和郡山市立片桐・片桐西小学校耐震補強に伴う施設改修工事」については、このような大規模工事を行った時に耐震工事以外にも様々な部分の改修の依頼が保護者を含めて学校からあり、市としても耐震工事以外は駄目とは断りずらいこともあり、国の補助から外した市単独経費で行いました。 「市立筒井小学校公共下水道接続工事」については、現場において地面を掘削して初めて撤去が必要であることが確認できました。
3 入札参加停止措置の運用状況について	平成22年7月1日から平成22年9月30日までに行いました6件の入札参加停止措置の状況について報告をしました。
4 案件抽出委員（当番委員）の指名について	次回の抽出委員は山崎委員に決定しました。
5 次回開催日について	次回の開催は、平成23年6月に開催することに決定をしました。